

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医療連携体制推進事業	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	指導課医師確保等地域医療対策室	室長 猿田克年		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	平成21年3月27日医政発第0327039号「地域医療対策事業の実施について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	主要な事業(がん対策、脳卒中対策、急性心筋梗塞対策、糖尿病対策、救急医療対策、災害医療対策、へき地医療対策、周産期医療対策、小児救急医療を含む小児医療対策など)ごとに切れ目のない医療連携提供体制を構築することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	主要な事業ごとの医療連携体制を構築するために必要な事業を行うものとする。 基準額 5,160千円 補助率 1/2					
実施状況	21年度事業実施件数 : 114件					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	638	416	415	416	158
	執行額	113	116	169		
	執行率	17.7%	27.9%	40.7%		
	総事業費(執行ベース)	113	116	169		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、都道府県から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	予算額と執行額の乖離の理由を分析の上、予算要求の方法について改善していく点がある場合には、的確に予算に反映してまいりたい。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、事業実施箇所数等を見直すことにより予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

厚生労働省  
21年度予算169百万円

※補助率 1/2  
※基準額 5,160千円

【補助】

都道府県 169百万円

東京都 69百万円  
埼玉県 7百万円  
岩手県 6百万円  
青森県 5百万円  
京都府 5百万円  
大阪府 4百万円  
島根県 4百万円  
千葉県 4百万円  
富山県 4百万円

【委託】

東京都 56百万円

【上位10者】

東京都済生会中央病院 3百万円  
杏林大学 3百万円  
荏原病院 3百万円  
日大板橋病院 3百万円  
都立広尾病院 3百万円  
国際医療センター戸山病院 3百万円  
東京女子医大東医療センター 3百万円  
都立墨東病院 3百万円  
災害医療センター 3百万円  
武蔵野赤十字病院 3百万円

【事業概要】

- ・急性期から回復期、在宅医療に至るまでの適切な医療サービスが切れ目なく提供するための事業
- ・地域の医療従事者などの人材養成に向けての事業

(例)

- ・脳卒中対策に係る医療連携の方法の検討、医療資源の調査、脳卒中に関する住民向けの講演会の開催
- ・周産期医療に係る医療関係者による合同症例検討会の開催 等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	区中央部等における医療連携体制構築に向けた会議の開催等経費(済生会中央病院等へ委託)	56			
報償費	協議会委員等謝金等	8			
需用費	消耗品購入等	3			
使用料及び貸借料	会場借料等	2			
計		69	計		0
B.東京都済生会中央病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	協議会委員等謝金等	1			
需用費	消耗品購入等	1			
役務費	会議資料、脳卒中急性期カレンダーの郵送等	1			
計		3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0